

第8回 市長対談

津の海は市民の大切な宝物



伊勢湾海洋スポーツセンター
ハーバーマスター 佐藤三郎さん 津市長 前葉泰幸

3月20日、伊勢湾海洋スポーツセンターのハーバーマスター佐藤三郎さんを前葉泰幸市長が訪ね、マリンスポーツについて、お話を伺いました。

オリンピック選手からハーバーマスターへ

市長 今日は伊勢湾海洋スポーツセンターのヨットで伊勢湾洋上に漕ぎ出しました。伊勢湾海洋スポーツセンターは1972(昭和47)年にオープンし、その3年後の昭和50年に開催された国体の会場でもあります。佐藤さんはこの国体に出場されたんですね。

佐藤 はい。かれこれ40年近く前のことになります。

市長 その後、1984年のロサンゼルスオリンピックに、そして1988年のソウルオリンピックにも出場されました。オリンピッ



クはいかがでしたか。

佐藤 各国から1チームだけが参加できる国と国との戦いですから、国内の大会とは雰囲気も全然違いましたね。

市長 試合に向けた体制にも違いはありましたか。

佐藤 我々選手のほかにドクターやトレーナー、ヨットを準備する人など、たくさんの人が一つのチームになって大会に挑むという感じでしたね。

市長 オリンピック選手でもある佐藤さんは、平成22年から伊勢湾海洋スポーツセンターでハーバーマスターとしてお勤めいただいています。どのようなことをされているのですか。

佐藤 セーリングやマリンレジャーを安全に、そして快適に楽しんでいただくためのお手伝いやアドバイスをしています。

海の楽しさを多くの人へ

市長 佐藤さんに直接教えていただけるヨットの体験や教室がありますね。まずは、体